

6月のおすすめ花まる本

新着図書は
1日・12日に並びます。

一般書

『海に見える理髪店』

おぎわら ひろし
荻原 浩 著

ある想いを胸に秘め、古い理髪店を訪ねた「僕」と店主が交わす特別な時間。急逝した娘に代わり成人式に替え玉出席すべく奮闘する夫婦…。永遠のようで儚い家族の日々を描く6編の物語。

『小説すばる』掲載を単行本化。



児童書

『がまぐちがえるのつゆくさじむしょ』

かげやま まき 作

池のほとりにある、あまがえるたちの「つゆくさじむしょ」。ここでは、がまぐちのさいふをぶらさげたがまぐちがえるたちが働いています。今年も大忙しの梅雨がやってきて…。



『奇跡のみかん農園』

たに い やすひと
谷井 康人 著

自然のままに育てるといいう栽培方法や徹底的に手間をかけた加工方法で美味しいみかんとジュースを作っている、和歌山の谷井農園。農園を営む著者が、農業から何を学び、それをどのように仕事に活かしたのかを伝える。



『野うさぎパティシエのひみつ』

こ で まり
小手鞠 るい 作
つちだ よしはる
土田 義晴 絵

パティシエをめざして修業中の野うさぎは、くろくまシェフにお菓子作りを習っています。ある日、野うさぎがお客さんに出したケーキが食べ残されていました。どうして？



『英国一家、インドで危機一髪』

マイケル・ブース 著

40歳を目前にしてキレやすく怒りっぽくなった僕に妻が言った。「みんなでインドに行きましょう」こうして英国一家のインド旅行が始まった！そして僕の人生の大転換が!?生きるヒント満載の爆笑エッセイ。



『義足でかがやく』

じょうじま みつる
城島 充 著

悪性腫瘍を克服した卓球少年、義肢装具士の想像力…。義足をハンディではなく、自分たちの個性として受けとめ、積極的に未来を切りひらこうとする子どもたちと、その挑戦を献身的にサポートする人たちの物語。



6月のおはなしの会

絵本や紙芝居などの読み聞かせをしています。



日時 5日(日)・12日(日)・19日(日)・26日(日)
10:00~

場所 中央公民館2階
対象 幼児から小学生

BOOKリサイクル

古雑誌・古本(一般書・児童書)など約2,000冊。
1人10冊まで無料でさしあげます。

日時 6月19日(日)
13:00~15:00

場所 中央公民館
3階大会議室

おりがみ教室

日時 7月2日(土)
14:00~
場所 中央公民館2階
定員 20人
対象 3歳から小学校3年生まで
※事前の申し込みが必要です。

